



『愛される企業と地域を未来に伝えるタグボード(牽引船)となり、経営者を創出し続ける』

# OJBひるば



一般社団法人  
大垣青年重役会  
第49年度 第1号  
平成26年8月25日発行

## 第48年度スローガン **明るく 楽しく 元気よく**

第48年度8月最終ゆかた例会

### 『失敗を恐れずにチャレンジして欲しい』

今年は、『エクシブ琵琶湖』にて、ゆかた例会が開催されました。ご卒業される林威司会員から18年間の歴史をゆっくりと言葉を選ばれ丁寧に語っていただきました。『人は、人から学び、人によって磨かれる』語り合ってお互いに話合う事を大切にしたいと残された会員に向けてエールをいただきました。



渡部会員、土屋会員にご感想を戴きました！

◎演 題 『OJBを振り返って』 ◎と き 平成26年8月9日  
◎講 師 第30年度入会 ◎と ころ エクシブ琵琶湖  
林 威司 会員 ◎出席者 42名

#### 「男の背中」

渡部 弘幸

その人の背中中、真っ直ぐでとても熱く大きかった。振り返れば、私は何年もその背中を見つめ続けてきた気がする。私は、あの背中に追いつくことができたのだろうか。

人はどうあるべきか、男とは何か、経営者としてどんな決断をすべきなのか、私が迷った時、優しく時には厳しくいつも正しい方向を示してくれた男の背中。私が追い求めた背中、林先輩の背中は今後も私の永遠の憧れであろう。

林威司先輩 ご卒業おめでとうございます。今まで本当にありがとうございました。心から御礼申し上げます。

そして、溝口武嗣先輩 ご卒業おめでとうございます。溝口先輩のお話を最後にお聞きできなくて大変残念でした。

溝口先輩は、いつも知的でセンスよく かついい先輩でした。溝口先輩とは、第31年度にて研修委員会として一緒に活動させていただきました。入会年度の関係で私が委員長をさせていただきましたが、委員会活動や担当例会において、いつも溝口先輩に助けていただいたのは、今でも忘れられない思い出です。また、第42年度 私が会長をさせていただいた時も、OJB スクールの講師の件などで相談にのっていただきました。その節は、大変お世話になりました。

お二人には、感謝の気持ちでいっぱいです。今後のお二人のますますのご活躍をお祈り申し上げます。本当にありがとうございました。

#### 「ご卒業おめでとうございます」土屋 光晴

今期もとても尊敬している大好きな先輩が卒業されました。想えば林さんとのファーストコンタクトは散々なもので、私が大垣青年重役会に入会させていただいてほどなくして行われたニューメンバースクールで、「君のあの言い方は間違っているぞ!!」と、よりによってトイレの中でまさかのお叱りを受けたこと…

今でも鮮明に覚えていてとっても印象に残っています。その一件ですっかり苦手な先輩になってしまいました。しかし、第36年度で担当幹事と委員会委員長という関係になってから現在に至るまで、大垣青年重役会のことや仕事のことや多岐にわたってご相談させていただける関係でいさせていただいています。本当にいつもありがとうございます。

ゆかた(甚平)例会での林さんのご講演にもあった、大垣青年重役会に対する想いを「OJBの基本」と表現してみえました。お互いを尊重しあい、会社の大小も大垣青年重役会の中では横一線、皆同じ立場であるということ、他団体には無い50歳での卒業の意義、私自身あとわずかで卒業という立場になりましたが、改めて残りわずかな期間をどのように携わりどのように過ごしていくのか考えさせられました。

今回、林さんの卒業を期に感想文を書かせていただけたことを光栄に思い感謝しています。ありがとうございます。

## 特別会員認証状授与式

## 第48年度会長から

## 第49年度会長への引継式



長屋会長より林会員へ特別会員認証状が授与されました。



会旗が、しっかりと吉田新会長へと受け渡されました。



長屋会長 最後の挨拶

48年度締めくくりの言葉をいただきました。



吉田新会長 初めての挨拶

いよいよ初まる49年度に向けての意気込みを語っていただきました。

## ゆかた例会懇親会

例年のゆかた例会と雰囲気が変わり今年は、甚平での参加となりました。リラックスした中でより親交が深まりました。



渡部歴代会長の乾杯で懇親会が始まりました。



会員同士の親睦がより深まりました。



羽田歴代会長の  
中締め挨拶

# 恒例の円陣が組まれました。

## 熱い想いが一つになりました。



中島親睦委員長より吉田新会長へ  
熱いエールが贈られました。

### ゆかた例会2次会

と き：8月9日（土）  
場 所：ミュージックラウンジエチュード  
参加人数：33名

会員同士の親睦がますます深まりました。



土屋監査役の乾杯の挨拶



第48年度役員より  
シャンパンが長屋会長に贈られました



司会をする親睦委員会  
中島委員長



林威司会員へ  
お花が贈られました。

### 48年度～49年度 新旧役員引継会

と き：7月23日（水）  
場 所：奥の細道むすびの地記念館  
参加人数：23名



新旧役員の想いを発表しました。OJBのカタチを確認しあい  
来期に繋げる事ができました。

### 四季の会

と き：7月23日（水）  
場 所：駅前にしき  
参加人数：13名



生涯、語り合える仲間！生涯、研修！  
OJBの良さが伝わってきます。

# 第48年度を振り返って

第48年度、執行部、役員、お疲れ様でした！  
1年間を振り返って皆様よりご感想をいただきました。

## 48年度を通して

会長 長屋 是通

今年度は「明るく 楽しく 元気よく」とスローガンを掲げ、さまざまな活動を行いました。昨年9月例会には、長沼毅先生をお招きして「人間とは何か？」という演題でわれわれ自身を知る勉強会からスタートしました。せっかく著名な方をお呼びするからオープン例会にという簡単な考えから、最終的に600名以上の一般の方々に参加していただいた大きな事業のスタートとなりました。また今年度は私のカラー？を出すためか、多くの分野でご活躍されている女性の講師をお招きしました。各委員会活動に関しまして、今年度のスローガンにふさわしい研修を執り行うことができたと考えております。

一年事業を行って改めてこのスローガンはとてもシンプルですが、実はなかなか奥が深いことに気づきました。今時点では、「明るく」はとにかく笑うことが大切。「楽しく」はたまにはバカになって常識から外れないといけない。「元気よく」は常に目標を持ってチャレンジし続けたいといけない。そんな結論に至りました。そして昨今の厳しい経済環境をのりきるためには、総して「根拠の無い自信」を持ち続ける事が、われわれ経営人にとっては大切なんでなかと考えております。

歴史ある大垣青年重役会の会長という立場に何度も押しつぶされそうになりましたが役員、執行部に方々に助けられた一年でした。一年間本当にありがとうございました。

## 第48年度を振り返って

副会長 吉田 大助

副会長の大きな仕事として、お礼の言葉があります。ただでさえ初仕事で緊張しているのに、48年度は9月記念講演からスクール並の規模にて開催され、ものすごいプレッシャーの中、必死でメモをとっていました。また講師の吟遊科学者長沼毅先生のお話の難しいこと！それでも真剣に聞き入っていると、45年度当時の平野会長が所信表明にて述べられたリチャード・ドーキンス博士の「利己的な遺伝子」のお話など、大変興味深い内容に、当会会長のセンスのリンクに、先進性を確信したり、自分なりによくまとめたと思う御礼の言葉を長沼先生が降壇し、こちらをまっすぐ見て聞いてくださった時の温かい笑顔が忘れられません。

そしてもう一つの大きな対決（笑）スクールのやましたひでこ先生です。少し慣れてくると欲が出てくるもので、思いついたことを、これまでの自分なら言わないようなことも、敢えて言ってみるというテーマをもって取り組んでいました。そこであのやました先生の切り返しです。頭真っ白になりながらも、これまた我ながらなんとか返すことができました。この経験は大きかったです。そのあとの写真撮影前の顧問と先生の控室での会話にて、その挑戦を弁明しましたところ、お詫言いた上、お礼の言葉の中で「死生観」を語ったことを、先生に「理解してもらってる」と褒めていただき、自分に少し自信が持てました。余談ですが、断舎利から「普請」について顧問がお話を展開され、その言葉をすかさずメモするやました先生。その様子に顧問の頭の良さとなってレベルの高い会話なんだろうと、財布を断舎利された松本歴代と顔を見合わせました。またその松本歴代も神がかったいましたが・・・。

上記はほんの一端ではありますが、副会長でなければできない数々の経験は宝と呼べるものでしょう。48年度ありがとうございました。

## 第48年度を振り返って

直前会長 浅野 信哉

とても良い機会を与えていただきありがとうございました。

46年度副会長、47年度会長、48年度直前会長この3年間、私の人生を左右するといっても過言ではないくらいさまざまな経験や出会いに恵まれました。3年間、こんな私がこのような重責を担わせていただけたのも、きっと何か意味のあることなのだろうと考え自らを奮い立たせてまいりました。長屋会長と過ごした48年度はその締めくくりとして貴重な経験をさせていただきました。会員の皆さんと共に活動させていただいたこの一年がそれぞれ価値のある糧になっていることと確信しています。温かく見守って下さいました先輩方、そして、長屋会長をはじめ48年度執行部、役員の皆様大変お世話になりました。感謝を込めてお礼申し上げます。ありがとうございました。

## 第48年度を振り返って

監査役 土屋 光晴

長屋会長をはじめ執行部・役員の皆様、1年間お疲れ様でした。また、第48年度の活動にご理解ご協力いただいた会員の皆様ありがとうございました。

“明るく 楽しく 元気よく”のスローガンのもと、とにかくあっという間の1年間。準備期間を入れると、それ以上の期間だったにもかかわらず本当にあっという間でした。

第48年度監査役という立場で、執行部の一員でありながら通常の役員とは少し違っても不思議な立ち位置での1年間。長屋会長からのご縁をいただき私自身何を伝えたらよいのか考えました。とにかく会の運営がスムーズに行われる為に、担当幹事には担当委員会のサポートと、会長、幹事長とのパイプ役をしっかりといただくようお願いしました。きっと、委員長、副委員長の皆さんが近い将来、執行部の一員となったとき、力強いサポートをしてくれた担当幹事を思い出し素晴らしい組織をつくっていただくと期待しています。

私自身最後である役員をさせていただいた長屋会長にはとても感謝しています。9月の記念講演では600名以上の一般聴講者を集め、1月の新春OJBスクールでは800名以上の聴講者で会場を賑わせ、6月の2泊3日の沖縄研修旅行では誕生日をお祝いしていただき感無量でした。ありがとうございました。そして8月の最終例会では、エクシブ琵琶湖での浴衣例会ならぬ基平例会を行い1年を通して長屋会長のカラーを存分に発揮できた年度であったと思います。

そこで思ったのが、総会にかけられ会員の民意で会長に任命される訳ですから、その年度の会長は1年間の行事を無難に行うというよりは、許される範囲であれば会長自身の想いやカラーを思う存分発揮すべきだと感じました。そういった意味でも第48年度は会員の皆さんの記憶に残る年度になったのでは・・・と、思います。そんな年度に役員をさせていただいたことをとても感謝しています。1年間、ありがとうございました。

## 第48年度を振り返って

幹事長 川瀬 知哉

今年度は、スローガン「明るく 楽しく 元気よく」の名の通りの一年であったと思います。例年通りという企画はほとんどなく、その分考える事や困難な事が多く、役員の皆様には色々ご面倒をお掛けしたかとは思いますが、振り返ってみると大変充実した一年でありました。

前述の例年通りという言葉に、ふと私は何事も受け身になっていたのではないかと気付かされました。例年通り行って何を学ぶつもりなのかと。OJBに何を求めて入会したのかと。仕事においても受け身になっていないかと。この様に弱気になっていたタイミングで長屋会長のもと、OJBを運営できたことは大変幸運だと思っています。挑戦しなければ何も始まらない。しっかりと目的と計画を持たなければ成果は無い。この一年はそれらを常に考えることができた一年であったと思います。

この様な機会を与えていただいた長屋会長には大変感謝しております。共に学んだ役員の皆様にも大変感謝しています。また、温かく見守っていただいた会員の皆様、ありがとうございました。

## 第48年度役員を終えて

例会幹事 奥田 祐太郎

まず48年度を振り返るにあたり始めに出る言葉は「さみしいなあ」です。48年度最初の役員会の時、長屋会長よりマニフェストと当面のプランを聞いたとき非常にワクワクしたのを覚えています。特に9月記念講演会に600人の市民の皆さんをお招きすると聞いたときは、ほんとにできるのか不安とやっつけよう！という気持ちがありました。会長、幹事長の本気の情熱が役員、幹事長の気持ちを一つにさせ、この年度を成功させるという気持ちにさせたのだと思う。

担当の委員会を含め初の試みや大きな目標があったと思いますが、その一つ一つをクリアしていこうという姿はまさに研修であり、人格形成に役立つのではないのでしょうか。

私自身初の執行部であり例会幹事という立場に不安を覚え、今でもその責任を十分に果たせなかった後悔はありますが、実行部隊ではなく調整役としての研修はできたなあという実感はあります。

48年度役員に誘ってくださった長屋会長、支えてくださった皆様には

## 第48年度役員を終えて。

広報幹事 田端 隆

48年度は広報幹事という大役を仰せつかりました。初の執行部ということで責任の重さを痛感しました。OJBに入会して、広報副委員長、広報委員長とずっと広報に携わらせていただいたのですが、いつも、その時々副委員長さんや、幹事さんに助けられていました。さて、今回も幹事なのに、河合委員長や、川瀬副委員長、北倉副委員長さんに助けてもらい、何とか一年間やれました。

最後に勉強の機会を下さった長屋会長はじめ、執行部の皆様ありがとうございました。

## 第48年度を振り返って

会計 安田 佑次

今回、初めて執行部をさせていただきました。

一年間させていただいて、見ているのと実際にやるのではかなり違い凄く大変でした。が、凄く貴重な勉強をさせて頂きました。

このような貴重な機会を与えてくださった長屋会長、ありがとうございました。また、一年間助けていただいた執行部役員の皆様ありがとうございました。そして一年間、ご協力いただいた会員の皆様、本当にありがとうございました。

## 役に育てられた1年

研修委員会 委員長 小川 智宏

年度始め、PDCAサイクルを常に意識した1年を過ごそうと決意しました。中でも長屋会長のカラーを盛り込んだプラン(P)、副委員長へ伝えることが出来たかの確認(A)は最も重要視した部分であり、アドバイザーの松本歴代へ挨拶に伺った際、最終研修委員会は副委員長が委員長の立場として務める事を公言させていただきました。上野副委員長のスキルの高さにも助けられ、最終研修委員会も大成功。無事イメージした通りの1年間を終えることが出来ました。研修委員長という役に育てていただいたこの1年は忘れられません。

長屋会長をはじめ執行部役員の皆様、1年間大変お世話になりました。また研修委員会にご参加いただいた皆様、改めてお礼を申し上げます。

ありがとうございました。

## 第48年度を振り返って

研修委員会 副委員長 上野 和幸

何よりもまず、私の様な至らない人間に、OJBの役員というとても貴重な経験をさせてくれた長屋会長には、感謝してもし尽せない思いである。そして、自分の直属の上司としてご指導頂いた小川研修委員長、担当幹事だった奥田例会幹事のご両人には、都度ご迷惑をお掛けしてしまい慙愧に堪えない思いで一杯である。しかしながら、私自身にとってはとても実りのある一年だった。OJBに入会してすぐに、長屋会長のお話の上手さ、頭の回転の速さに心を打ち抜かれた。もっともとお話が聞きたい、会長挨拶が例会の間中ずっと続けばいいのに！それは、名人と呼ばれる噺家の落語に酔いしれるファンの様な心境だったのかもしれない。もし、今期に役員をやっていないならば、私が今期に拝聴させて頂いた会長のお話の1/10も聞く事はできなかっただろう。その一点だけでも、私にとっては掛け替えのない財産である。そして、いつか自分も長屋会長の様に、誰かの心を揺さぶられるスピーチが出来る様になりたい。それは、一生到達する事ができない目標かもしれないが、明確に見えている目標に向かって挑戦し続ける事こそが自分を成長させる糧になるのだろうし、今日よりも少しでも素敵明日を連れてきてくれるのだと思う。最後になったが、私に今期一年を「明るく 楽しく 元気よく」過ごさせてくれた役員一同の皆様、本当にありがとうございました！

## 第48年度を振り返って

会員委員会 委員長 足立 貴保

長屋会長をはじめ、執行部、役員、また会員の皆様には、1年間を通して多大なご協力をいただきまして本当にありがとうございました。

初めての委員長という事もあり正直不安でしたが、奥田担当幹事のご指導のおかげで、無事活動をやり遂げる事ができました。奥田さんには、目標から逆算して活動計画をたてることで、各活動ポイントを分かりやすく示していただき、年間の活動を誘導していただきました。自身のモチベーションを上げる事の大切さも、身を持って教えていただきました。また、山田さんと渡辺さんの両副委員長にも色々助けていただき、本当にありがとうございました。

「明るく楽しく元気よく」のスローガンのもと、あっという間の1年間でしたが、多くの経験と達成感もあり、とても自身の身になった役員活動でした。

ありがとうございました。

## 第48年度を振り返って

会員委員会 副委員長 山田 真理

長屋会長、各委員会委員長、副委員長皆様、一年間何のお役にも立つことが出来ずご迷惑を掛け申し訳ございませんでした。特に、会員委員会足立委員長、渡辺副委員長には何の協力も出来ぬまま終わってしまったことお詫びいたします。

役員会を経験して、一つ一つの会の運営の大変さや大切さ、人とのつながりの重要性など沢山学びました。一年間ありがとうございました。

## 第48年度を振り返って

会員委員会 副委員長 渡辺 泰弘

第48年度、会員副委員長を1年間務めさせていただきました。役員会に参加する中で、各行事がどのような過程で運営されているのかを学ぶことができ、又委員会行事を主催する中で準備の大切さ「段取り八分」を学びました。委員会活動では私自身、事業内容に対して十分な活動ができず足立委員長をはじめ、皆様にはご迷惑をお掛けしました。

最後になりますが、長屋会長をはじめ、執行部、役員、会員の皆様、1年間ありがとうございました。

## 第48年度を振り返って

広報渉外委員会 委員長 河合 孝浩

第48年度は今までの広報としての活動にプラスして渉外活動が加わった形での委員会活動ということになりました。

2度の広報副委員長としての経験を基にひろばの発行、HPの作成、プレスリリースなど様々な活動を行いました。幸いにも副委員長が2人いてくれたことで、とてもスムーズに委員会が進めていけたのではないかと考えています。

また委員長として他の委員会の委員長さんと連絡を取る中で、時にはアドバイスをいただきました。組織における上下の繋がりの大切は理解していたつもりでしたが、横の繋がりの大切さを再認識した1年だったと思います。

広報渉外委員長として選んでいただいた長屋会長に感謝致します。1年間私のことを支えて下さった執行部・役員の皆様にも感謝致します。そして広報渉外委員会の活動にご協力いただいた会員の皆様にも感謝致します。本当にありがとうございました。

## 第 48 年度を振り返って

広報渉外委員会 副委員長 北倉 拓也

第 47 年度入会そして第 48 年度広報渉外副委員長として指名をいただき最初は何のことか分からない状態でした。何をやる委員会なのか何をする委員会なのか全く分からず、そして大垣青年重役会とは何かということも分からない状態でした。第 48 年度は広報渉外副委員長が 2 名いましたその中、私はホームページ、新聞社へのプレスリリースを担当させていただきました。こちらも最初は意味も分からず、河合委員長をはじめ多くの方にご迷惑をおかけした事を今でも覚えています。

大垣青年重役会は失敗してもいい会と言われますが私の場合、失敗だらけの役員でした。但しこの 1 年をお終え思うことは大垣青年重役会とは何かということを確認に分かるようになった事です。

今後、会の行事に参加する際も一度役員を経験させていただいたことで、例会をはじめ飲んで語る会や講師を囲む会その他さまざまな行事に多くの人の人力が使われている事がよくわかりました。

本当に失敗だらけ、そして多くの方に迷惑をかけたこと、本当にごめんなさい。しかし、私の中では今年度長屋会長が掲げた「明るく、楽しく 元気よく」のスローガンの基たくさんの経験をさせていただいたこと感謝しております。

一年間、本当にありがとうございました。

## 第 48 年度を振り返って

広報渉外委員会 副委員長 川瀬 竜也

会長はじめ執行部役員のみなさんは会社に戻ればしかるべき立場があり、お仕事もお忙しいでしょうに、役員会があれば何食わぬ顔をして出席し、会の行事には積極的に参加し、資料作りや打ち合わせなど、それぞれ自分の役割を忠実に果たしておられるのを見て私は「なぜここまでやれるのか」理解できませんでした。ところが私も、与えられた役割を委員長はじめ、たくさんの人たちに助けられながらもこなしていくことで「役員として学ぶべきこと」が少しずつ分かってきました。「やるべきことを、やるべきときにやる」この当たり前のようなことをすることの、なんと難しいことか。振り返ればこの一年間、役員として私のできた仕事はとても小さなものでしたが、48 年度の役員のみなさんから受けた影響はとても大きなものでした。このような貴重な経験をさせていただいたことを大変感謝しております。48 年度役員の皆様、一年間ありがとうございました。

## 皆様に感謝感謝の 1 年

親睦委員会 委員長 中島 繁樹

第 48 年度親睦委員会は年度スローガンである「明るく 楽しく 元気よく」に沿って、会員の皆様に一味違う楽しい企画をしようとスタートしました。

何から手をつけてよいか全く分からないままの私に執行部をはじめいろいろな方からご助言いただき、どうにかこうにか 1 歩ずつ進めたかなと思います。

委員長という職責を引き受けるにあたり、自分の苦手な部分を克服したいと思い、取り組みました。それは段取り、特に役割の振り分けでした。自分の会社では一番下の立場ですし、4 人兄弟の末っ子ということもあり、なかなか仕事を振り分ける決定をする機会がありませんでした。その点で両副委員長はじめ執行部、役員の皆様になかなか自分のやりたいことが伝えられず、何をしたらいいのか分からないまま過ごさせてしまい、ご迷惑をおかけしたことを反省しております。しかし、今年 1 年間長屋会長のもと様々な経験をさせていただきましたし、お忙しい中にもかかわらず、多くの会員の皆様に親睦行事に参加していただきました。

第 48 年度親睦委員会は多くの方に支えていただけたことで何とか無事終えることができました。会長はじめ執行部、役員の皆様とご協力いただきました会員の皆様、本当にお世話になりました。今年度委員長の皆さん、また委員長会しましょう！

## 第 48 年度を振り返って

親睦委員会 副委員長 大倉 正路

親睦副委員長として、一年振りかえってみると、役員会、行事などに参加できず役員の皆様方には、大変迷惑をかけてしまったなあ。。。と最初に浮かんできました。僕が参加した行事というと、小川杯！！表彰式の司会をやらせてもらい、言葉知らずの僕が、皆さんの前で言葉を発するなんてと、ドキドキだったのですが、役員の方々、仲間にも耳元で大丈夫？すれ違う時に肩をポンポンとたいへんなパワーを頂けた事をおぼえています。家族親睦では、少し遅れて息子と参加させてもらったのですが、おお！来たねえ。お疲れ様！など参加していなかったにもかかわらず、皆さん近くまできてくれ本当、本当に暖かい言葉をいただき、チラッと下をみると、息子が僕の顔を見上げていて。。。なんだか、僕、もう少し頑張れたんじゃないかなあ。。。参加できたんじゃないかなあ。。。感じています。来期は、会員として、会長、役員の方々少しでも協力出来るよう頑張ります。48 年度役員の皆様、お疲れ様でした。

## 第 48 年度を振り返って

親睦委員会 副委員長 小林 諒士

まず初めに長屋会長初め執行部役員の方々一年間ありがとうございました。

OJB に入会して初めて親睦副委員長をやらさせていただきました。

私の中で一番の思い出は金華山に登った事です。中島委員長と下調べに行き当日の天候は大丈夫かな？とか色々ありましたが無事に終える事が出来ました。

例会の後の 2 次会や担当例会などとても自分には無理だと思っていましたが皆様のご協力により円滑に進める事が出来ました。この一年間役員を務める事により楽しい事もあれば辛い事も知る事ができました。OJB を通じて自分の考え方も変わり成長出来たと思っているのでこれからも勉強していきたいと思います。ありがとうございました。

## 一年間お世話になりました

長計画委員会 委員長 松田 俊治

今期で数えてみると 4 回目の役員として活動させていただきました。初めは 41 年度の時でしたが、とにかくがむしゃらにやっていたように思います。2 回目 3 回目とやっていくうちに、慣れてきて必要なものだけをやるようになっていくように思います。今期も振り返れば河合副委員長にお任せする事が多く、あまりチャレンジをしていなかったのかもしれませんが、OJB は失敗をしてもいい会とよく言われますが、そういった意味ではもったいない一年となってしまいました。不甲斐ない会員の私に重要な役を与えて下さいました長屋会長に感謝いたします。また、一年間の活動を通してご参加頂きました皆様に感謝いたします。1 年間お世話になりました。

## 第 48 年度を振り返って

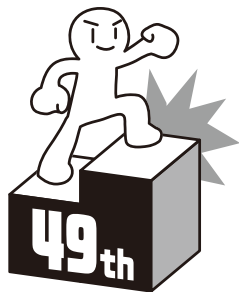
長期計画委員会 副委員長 河合 敏直

一年間ありがとうございました。役員になり、OJB の会員のことや会のことを把握することもできましたし慣習等も理解できました。

特に私の中では第 3 回長期計画委員会でのことがとても勉強となりました。委員長は「仕事のトラブル」で来る事ができず、さらに担当幹事も「仕事の都合」で遅くなるという状態でした。急遽対応変更をしないといけないのですが、執行部の皆様の危機管理対応力の凄さにはただただ驚くばかりでした。

何とか周りの皆様にも助けられて無事例会を終えることができたのは感慨深かったです。

役員をすることも OJB での研修の一環なんだと感じました。とても素晴らしい役員の方々に囲まれて一緒に役員ができたことは私の中で財産となりました。本当に一年間ありがとうございました。



第49年度 スローガン

ステージ

# 次の舞台に上がろう

——— とことこまっすぐ ———

吉田新会長にインタビューをさせていただきました。聞き手：広報委員長 田中 真奈美 書き手：広報副委員長 小林 諒士  
場所：奥の細道むすびの地記念館 第1回役員会終了後

Q1. いよいよ第49年度が始まります。今の心境をお聞かせください。

傷口の奥にみえた一筋の光、それでもまだ血液はドクドクと流れ出る  
穴の開いたリュックから、夢、希望が、ポタポタと落ちて転がり  
振り返るとそこには鮮やかな轍が・・・  
体中の水分奪う灼熱の太陽燃える好天か はたまた一瞬先の視界を遮るドシャ降りか  
もうどちらなのかも理解できない  
そして己のその顔もまた晴れやかに見え または泣いているようにも見える

悲劇 喜劇

ステージはここだ ステージはここだ

～『トラジコメディ』TEASERより

ようやく幕が上がるな。と。  
どんな舞台になろうとも、深刻ではなく真剣に取り組みたいです。

Q2. 第49年度のスローガン“次の舞台に上がろう”とことこまっすぐには、どんな想いが込められているのでしょうか？

概況資料でも述べましたが、「All the world's a stage And all the men and women merely players. (人生は舞台。人は皆役者)」  
というのはシェイクスピアの喜劇「お気に召すまま」の台詞ですが、そんなことはあまり意識せずとも、どこかで耳にしたことのある一節だと思います。この喜劇が書かれたのは1600年頃のことだそうで、実に400年以上前のことです。この台詞がその喜劇から飛び出し、今なお、多くの人の口から語られるのは、いつの時代の人々にもそこはかとなく腑に落ちることだったのだと思います。宗教的にいえば魂と体の思想だし、現実的に考えれば大変都合のいいアイデアです。

私たちはたまたまこの時代にこの立場で生きています。様々な境遇ではあるとは思いますが、同じ経営者という役割をもって少なにかをより良くしていこうと集まった仲間です。そういう意味では、同じ舞台に立っていると言えるのかもしれませんが。少なくとも、自身の経営の影響下に家族や社員があって、なにかしら責任や使命があるものでしょう。その想いや目標をある程度現実化できている人がいるのかも知れないし、私のように現実とのギャップに苦しんでいる人もいるかもしれません。

ただそれはきっとその人に与えられた舞台。たぶん人生に何かを問われているのだと思います。OJBはそんな主役たちの集まりです。社会に対して大きな影響は与えられないかもしれないけれど、家族、社員、社員の家族、ひいては地域に対しては存外大きな影響力を持ちます。成功か失敗という水平的な資本主義社会におけるこの閉塞感の中、社会における使命などがあるとするとするのなら、その役割は、結構演じ甲斐のあるものじゃないですか。

サブタイトルの「とことこまっすぐ」は、私が幹事長をさせていただいた45年度のスローガン「とことこまっすぐ」へのオマージュです。「まっすぐ」という矢印は学び(研修)に向かっていったと思います。「とことこ」というのは、結局今やるべきことを逃げずにしっかりとやることでしか前に進めない、という私なりの精一杯のまっすぐです。

Q3. 今年度の例会や委員会活動で注目してほしいところはどんなところでしょうか。

役員会にて、今年度は役員が主役です。ともお話しさせていただきました。それぞれがとて前向きに取り組んでくれています！  
昨年の長屋会長から学んだことですが、「明るく楽しく元気よく」の本質は前向きの姿勢だと思っています。  
ネガティブよりポジティブな状態の方が、当然よいアイデアや結果に繋がると思います。出席するのが楽しみになるような例会や委員会活動を行っていただけるよう、真剣に取り組んでおりますので、どうか楽しみにしてください！

Q4. 最後に会員の皆様に向けて、メッセージをお願いします。

OJBをひとつの舞台とするなら、会員の皆様が役者になります。  
まずは49年度というステージに上がり、どうぞ前向きにご参加ください。

そして  
どんな結末が待っているのか  
見たけりゃ ついてこいやっ！ 乞うご期待！！

第49年度  
会長 吉田大助





●前田大輔会員

6月30日母子共に健康で、  
長男“晃佑”が誕生しました！  
父親としての実感を味わっている  
ところです。めちゃくちゃかわいいです(^^)

●小川真人会員

8月5日岐阜新聞経済欄のトピックスにて  
店舗紹介させていただきました。ありがとうございます。

●松田俊治会員

日経MJ新聞、中日新聞に弊社の新・美尻パットを  
紹介していただきました。  
お陰様で今年も楽天1位を獲ることができました。

●加納浩二会員

岐阜新聞で社内の防災訓練の様子を取り上げていただきました。

●大橋博己会員

6月4日新築しました。林威司さんに内装を監修・施工して  
もらい大満足な仕上がりでした。

●上野和幸会員

東海テレビの情報番組『スイッチ!』に出る事が出来ました。  
今まで妻のストレス解消や子供の初めてのお使い等仕事  
と全く関係のないテレビ出演はありましたが、初めて本業で  
出る事が出来、感無量です。

●小倉秀樹会員

先日8月3日元気ハツラツ市にて次女がムトウさかやさん  
のお世話になって、『商店街のこども一日商い体験』を  
させていただきました。大変楽しい体験になったようで  
ありがとうございます。

●おしらせ

◎第1回飲んで語る会(親睦委員会)

と き……9月9日(月) 22:00~23:30  
ところ……ラウンジ 紫苑

大垣市本町1-1  
電話 0584-74-3001

会 費……4,000円

◎合同委員会

と き……9月17日(水) 19:00~20:45  
ところ……奥の細道むすびの地記念館2階会議室

岐阜県大垣市船町2丁目26-1  
電話 0584-84-8430

会 費……500円

(研修にふさわしい服装でご参加ください)

◎合同委員会2次会(親睦委員会)

と き……9月17日(水) 21:15~23:00  
ところ……いちおしや伝五郎 大垣禾森店

大垣市禾森5-178  
電話 0584-77-2668

会 費……4,000円(合同委員会費500円含む)

●例会幹事・広報幹事・会計

(奥田祐太郎会員・田端隆会員・安田佑次会員)  
役員、会員皆様のご協力により無事終える事ができました。  
ありがとうございます。

●研修委員会(小川智宏会員・上野和幸会員)

皆様のお陰を持ちまして全4回の研修委員会を終える事  
が出来ました。ありがとうございました。

●会員委員会(足立貴保会員・山田真理会員・渡辺泰弘会員)

今年度、皆様のご協力のお陰を持ちまして7名の新入  
会員の入会が決まりました。一年間、ありがとうございました。

●親睦委員会(中島繁樹会員・大倉正路会員・小林諒士会員)

7月13日、月夜谷ふれあいの里にて家族親睦会を開催  
しました。荒天にもかかわらず、たくさんの方に参加いた  
だきました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。  
今年一年間、親睦委員会の行事にご参加いただきありがとう  
ございました。

●長期計画委員会(松田俊治会員・河合敏直会員)

7月9日の担当例会をはじめ今年度の活動を会員皆様  
のご協力を持ちまして無事終了する事ができました。  
本当にありがとうございました。

●広報渉外委員会(河合孝浩会員・川瀬竜也会員・北倉拓也会員)

皆様のおかげをもちまして、第48年度の広報渉外委員会  
の活動を無事終える事ができました。  
一年間ありがとうございました。

●川瀬知哉会員

一年間、会の運営にご協力いただきまして、  
本当にありがとうございました。

●土屋光晴会員

皆様のご協力の元無事終える事ができました。  
ありがとうございました。

●長屋是通会員

一年間、役員をはじめ皆様のご協力のお陰で  
無事に会長のつとめを果たす事ができたかと思えます。  
ありがとうございました。

◎第49年度会費納入のお願い◎

会費納入額 (上期) …… 35,000円

(通期) …… 70,000円

納入期限 …… 平成26年9月30日(火)

9月総会にて第49年度概況資料および  
8月31日配信(予定)の資料を使用します。  
当日は、必ずご持参ください。

